

モニタリング結果報告書

施設名 : おだわら諏訪の原公園

指定管理者 : 緑栄造園・日比谷アメニス共同事業体

施設所管課(事務所名) : 小田原土木事務所

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月24日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
5月	6月10日	6月28日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
6月	7月8日	7月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
7月	8月10日	8月29日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
8月	9月8日	9月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
9月	10月11日	10月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

- 設置目的を踏まえた管理運営について
 - 公園独自ホームページの充実。
 - 公園パンフレットの作成と地域広報。
- 利用者の平等な利用の確保について
 - スタッフ教育と、施設・設備の点検。
- 利用者や地域住民等に配慮した管理運営について
 - 地域密着型のイベントの実施。
 - イベント実施時の周辺への周知。
- 環境に配慮した管理運営について
 - 健全な緑地の保全・育成の推進。

(継続用紙)

<実施状況>

- 1 ・ イベント情報等を随時更新しており、特にイベントは毎回早い段階で予約が満員となっている。
 - ・ 公園便りを隔月で発行しており、HPと併せイベント等のPRを行っている。
- 2 ・ 指定管理者が独自に作成した「サービスマニュアル」に基づき、月に1時間程度の繰り返し教育が実施されており、スタッフに対する教育が行届いている。
 - アンケート等でも職員対応に関する苦情は見られなかった。
 - ・ 設備の点検も確実に行われている。
- 3 ・ 1回/月以上のイベントを実施しているが、毎回好評の結果が寄せられている。
 - ・ イベント実施時には特に人が集まり騒がしくなるが、回覧板や広報誌を利用し周辺住民への周知を図り、円滑にイベントを実施している。
- 4 ・ 健全な緑地の保全を実施した結果、本年度もフクロウの営巣～巣立ちまで確認できた。
 - ・ 害虫駆除は害虫トラップや人力駆除等、農薬を使用しない維持管理に努めている。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	60,100	60,100	0	0	60,100	0
前期	58,450	58,450	0	0	58,450	0
上(下)半期 予算額	31,473	31,473	0	0	31,473	0
4月	4,853	4,853	0	0	4,787	66
5月	5,263	5,263	0	0	5,272	△ 9
6月	5,463	5,463	0	0	5,616	△ 153
7月	5,163	5,163	0	0	5,003	160
8月	5,318	5,318	0	0	4,718	600
9月	5,413	5,413	0	0	5,297	116
今年度 半期計	31,473	31,473	0	0	30,693	780
前年度 同期計	30,110	30,110	0	0	32,900	△ 2,790

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①～③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	0	
下半期		
総額		

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	8,981	6,328	41.9%
5月	9,300	10,189	△8.7%
6月	5,362	4,386	22.3%
7月	4,491	3,926	14.4%
8月	4,882	4,793	1.9%
9月	5,039	5,328	△5.4%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		38,055人	34,950人		8.9%
今年度下半期計					

利用状況に関する意見等

- ①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等> ①②該当なし

5 苦情・要望等の状況 受付件数(うち施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	4 (0)	18 (0)	(0)	(0)	17 (0)	39 (0)
5月	3 (0)	27 (0)	(0)	(0)	15 (0)	45 (0)
6月	3 (0)	31 (0)	(0)	(0)	23 (0)	57 (0)
7月	(0)	44 (0)	(0)	(0)	12 (0)	56 (0)
8月	(0)	13 (0)	(0)	(0)	37 (0)	50 (0)
9月	1 (0)	2 (0)	(0)	(0)	28 (0)	31 (0)
合計	11 (0)	135 (0)	0 (0)	0 (0)	132 (0)	278 (0)

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	日陰とベンチを増やして欲しい	グリーンカーテンや日よけを計画中
職員対応		
事業内容	ローラー滑り台の利用時間延長	終了時間は決めているが使用を柔軟に対応するように改めた
その他	犬の糞が多い	園内巡視を強化します

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
4月 2日	ローラー滑り台にてスピードを緩めなかった利用者の負傷発生。監視員よりパークセンターに連絡があり、センタースタッフ2名が現場に急行し状況把握と救急車を誘導し病院に搬送した。検査の結果、骨には異常はなかったが、痛みが引かないので、念のため3日間ほど入院したと連絡があった。
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>本年度6月にローラー滑り台が供用開始11ヶ月で10万人を超えました。イベントも好評であるため滑り台とイベントを通じ、より多くの県民に当公園を認知していただけるように努力してまいります。</p> <p>陽だまりエリアも充実してきたため、こちらの効果的な活用方法を模索していきたい。</p>
施設所管課	<p>ホームページや公園パンフレットを活用し、各種イベントを実施し公園利用者の増加に努めている。募集人数も昨年度より増やしている。クラフトコーナーは、質の向上と適正利用を目的に、有料化して1年半以上経過するが、材料を地元業者から寄付してもらう等で低料金で運営する努力をしております好評である。利用者数は昨年度に比べ微増である。パンフレットを設置する箇所を増やすなど、引き続き広報活動にも力を入れてもらいたい。</p>